

共通認証（シングルサインオン, SSO）のリニューアルについて（重要）

昨年度より行っております情報基盤整備^{※1}の一環として、今夏に共通認証を下記の要領で新しいシステム（Okta）にリニューアルいたします。これにより、毎回のログイン時に必要であったパスワードの入力の手間が減り、同時により安全に利用できる環境を実現します。

ただし、リニューアル後の初回ログイン時には、新しい共通認証システム上での初期設定作業が必要です。ご利用の皆様にはご面倒をお掛けし恐縮ですが、今後も学院のICT環境の安全性と利便性の両立に向けて努力して参りますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

※1 様々な用途で使用するICTサービスを、最新の安全性と、使っていることを意識せずにスムーズに使える利便性という2つの相反する課題の両立を目指して整備するプロジェクトで、昨年冬より構築を進めているものです。

記

1. 共通認証（SSO）とは

学院システム利用IDでのログイン処理を共通で担うシステムで、以下画面の機能が該当いたします。



図1-1 現行サービス提供中の共通認証の画面



図1-2 今夏切替後の新しい共通認証の画面

なお、学院システム利用IDでの認証であっても、ログイン時に図1-1に該当する画面が表示されないもの（PC教室のPCへのログオンや、学院無線ネットワーク「KGU-WLAN」への接続時の認証など）については、本件の対象外です（現行の認証方法のまま変更はありません）。

2. 切替スケジュール^{※2 ※3}

2023年8月16日（水）09:00～17:00

※2 当該時間帯の中で、共通認証の画面が新しいものに切り替わります。切り替わり後の初回ログイン時には、新しい共通認証システム上での初期設定作業が必要です。

※3 今夏のメンテナンスは他にもございます。詳細はkwic (<https://kwic.kwansei.ac.jp>) および情報化推進機構ウェブサイト (<https://ict.kwansei.ac.jp>) をご確認ください。

次ページに続きます

3. 切替後の初回ログイン時に必要な対応

お持ちのデバイスの種類に応じた初期設定が必要です。手順の詳細や困った際の問い合わせ先は、サービス開始までにウェブ上（<https://ict.kwansei.ac.jp/sso-first-login>）にてご案内します（**新しい共通認証のログイン画面から簡単にアクセスできる導線を用意する予定**です）。

注意事項
<p>a) ICTスキルに自信がある方を除き、初期設定には一定の時間が掛かります。初回ログイン時（＝初期設定が必要となるタイミング）には、時間に余裕のある時に行ってください。</p> <p>b) デバイスに登録した生体認証情報はデバイス外には送信されません（共通認証システムに送信されるのは、デバイス上での生体認証結果（成功か失敗か）のみです）。</p> <p>c) 現行の共通認証で設定済みのワンタイムパスワード設定（Google Authenticatorやプライベートメールアドレス等）は引き続きの使用はできません。今夏の切替後、初回は全ユーザーが初期設定を行う必要があります。</p>

① **スマートフォンやタブレット（iOS/iPadOS/Android）を所有しているユーザー**

専用アプリ（Okta Verify）をインストール・設定いただきます。生体認証対応のスマートフォンであれば、初期設定以後はパスワードの入力なしで、**設定したスマートフォンやタブレットが手元にある限り**、あらゆるデバイス上で共通認証へのログインが可能です（生体認証非対応の場合は、パスワードの入力が引き続き必要です）。



② **PC（Windows/macOS）を所有しているユーザー**

専用アプリ（Okta Verify）をインストール・設定いただきます。生体認証（Windows Hello/Touch ID）対応のPCであれば、初期設定以後はパスワードの入力なしで当該PC上での共通認証へのログインが可能です（生体認証非対応の場合は、パスワードの入力が引き続き必要です）。

③ **所有しているデバイスが無いユーザー**

情報化推進機構にて認証用物理キー^{※4}を貸与します。情報化推進機構までメールにてお問い合わせください（情報基盤整備担当: sso-first-login@kwansei.ac.jp）。

※4 ご自身所有物品として購入も可能で、Googleの認証時等、一般的な用途でも使用可能です。詳細はお問い合わせください。

4. 新しい共通認証で必須とする認証要素^{※5}に関する方針

新たな共通認証では、**全ユーザー（ただし当面の間は中学部・高等部生徒を除く）**について、**多要素認証を必須とする方針**です。詳細は下表（表1）をご確認ください。

ただし、今夏の切替時には、ユーザーの本人確認の精度の低下を防ぎつつ、混乱のなるべく少ない移行を行えるよう、**学生等のユーザーについては、切替時は現行と同じく1要素**（パスワードのみ、生体情報のみ、など）**での認証を可能とし、約半年間の移行期間を経て今年度末に最終構成とします**。

表1 ユーザー種別・時期ごとの認証（ログイン）時に求められる認証要素^{※5}数

		教職員		大学生等	中学部生 高等部生
		職員等の新業務クライアント (2023年11月～) 配付対象者	左記以外		
現行の共通認証（～2023年8月16日）		2要素 ^{※6}		1要素	1要素
新しい 共通認証 (2023年8月16日～)	～2024年3月初旬	2要素 (機密性の高いデータを扱うシステムは デバイス認証を含む3要素)		1要素	1要素 (当面の間)
	2024年3月初旬～			2要素 ^{※6}	

※5 認証（＝ICTの世界における本人確認）を行うための確認手段のことを指します。「パスワード」も認証要素の一つです。

※6 **学院内のネットワーク上では、当面の間は1要素のみ**が求められます。

以上